



I²CバスからSPIへのブリッジ

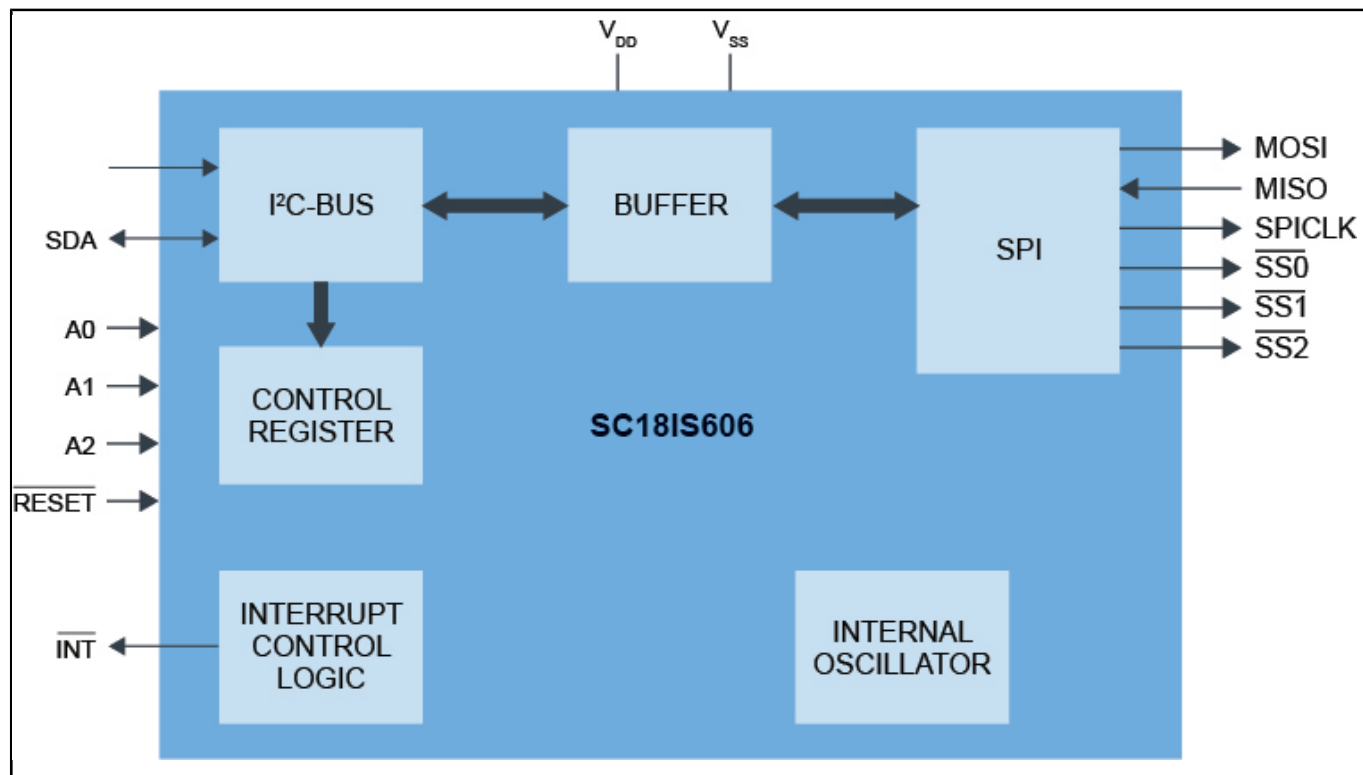
SC18IS606

Last Updated: Sep 12, 2024

SC18IS606は、マイクロコントローラの標準I²CバスとSPIバス間のインターフェースとして機能するように設計されています。これにより、マイクロコントローラはI²Cバスを介してSPIデバイスと直接通信できます。SC18IS606は、I²Cバスのターゲット・トランスミッタまたはターゲット・レシーバおよびSPIコントローラとして動作します。SC18IS606は、SPIバス固有のシーケンス、プロトコル、タイミングをすべて制御します。SC18IS606は内部発振器を備え、3つのSPIチップ・セレクト出力をサポートしています。SPIチップ・セレクトとして使用しない場合は、汎用I/Oとして設定できます。

SC18IS606は、SC18IS602Bの機能的な代替品ですが、次の点が異なります。新しいピン配置、チップ・セレクトが4つに対して3つ（ただし擬似双方向モードなし）、動作電源電圧レベルが2.4 Vから1.71 Vに低下、データ・バッファが200バイトから1024バイトに増加、温度範囲が-40~85°Cから-40~105°Cに拡張。

SC18IS606PWのブロック図 Block Diagram



View additional information for [I²CバスからSPIへのブリッジ](#).

Note: The information on this document is subject to change without notice.

www.nxp.com

NXP and the NXP logo are trademarks of NXP B.V. All other product or service names are the property of their respective owners. The related technology may be protected by any or all of patents, copyrights, designs and trade secrets. All rights reserved. © 2024 NXP B.V.